

科目名	経営工学		英文表記	Industrial Engineering		2011年3月15日			
科目コード	6020								
教員名：鳥羽 弘康 技術職員名：						作成			
対象学科／専攻コース			学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
全コース			専2	選	学修	2単位	講義	前期	
目標及び評価方法	目標項目				評価方法及びその割合				
	①工業経営における財務や会計の基礎となる財務諸表と財務諸表分析を理解できる。				①期末試験と課題レポートにより判断する (20%)				
	②原価計算の基本手順、間接費の部門別配賦法や製品別配分法を理解できる。				②期末試験と課題レポートにより判断する (20%)				
	③標準原価計算によるコストマネジメントを理解できる。				③期末試験と課題レポートにより判断する (20%)				
	④工業経営におけるサプライチェーンマネジメントの重要性と、サプライチェーンの基礎となる在庫管理、安全在庫配置問題の数理モデルを理解できる。				④期末試験と課題レポートにより判断する (40%)				
高専目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	機械	情報	メディア	生物
	◎			○	JABEEプログラム教育目標	A-1,2,3,4,5, B-1,2,3	A-2,3, B-1,2,3	A-1,2, B-1,2	A-2, B-1,2,3
授業概要、方針、履修上の注意	授業では、経営財務や工業簿記の基礎として、財務諸表の読み方、原価計算、損益分岐点の求め方を学習する。また、工業経営の要となるサプライチェーンの基礎として、基本的な在庫管理の数理モデルと安全在庫配置問題を学習する。授業は講義形式で進める。課題や演習では計算問題を出題し、講義内容に対する理解を深める。								
教科書・教材	教員作成の配布資料をテキストとする。なお、配布資料では不安な学生には、参考文献として、管理会計 第2版 (中央経済社)、原価管理 第6訂版 (国元書房)、基礎経営システム工学 (共立出版)、企業経営の財務と会計 (朝倉書店)、ロジスティクス工学 (朝倉書店) を推奨する。								
<b>授 業 計 画</b>									
回次	授 業 項 目	時間	授 業 内 容				予 習 項 目		
1	企業経営と財務会計	2	ガイダンス、企業活動での財務と会計						
2	財務諸表	2	財務諸表と財務諸表分析				前回の講義・演習内容		
3	財務諸表分析	2	財務諸表分析とキャッシュフロー計算				前回の講義・演習内容		
4	原価計算	2	原価計算の概要と総合原価計算の基本手続き				前回の講義・演習内容		
5	総合原価計算(1)	2	原価の費目別計算と部門別計算				前回の講義・演習内容		
6	総合原価計算(2)	2	原価の部門別計算と製品別計算				前回の講義・演習内容		
7	短期利益計画	2	損益分岐点(CVP)分析と営業リスク評価				前回の講義・演習内容		
8	予算管理	2	直接原価計算と予算管理				前回の講義・演習内容		
9	原価管理と原価企画	2	原価管理と標準原価計算、原価企画とVE				前回の講義・演習内容		
10	SCMと在庫の確定的モデル	2	SCMの基礎と、在庫量の確定的モデル						
11	1段階在庫の確率的モデル	2	1段階在庫の在庫量の確率的モデル				前回の講義・演習内容		
12	多段階在庫の確率的モデル	2	多段階在庫の在庫量の確率的モデル				前回の講義・演習内容		
13	安全在庫配置(1)	2	安全在庫配置モデルの定式化と動的計画法				前回の講義・演習内容		
14	安全在庫配置(2)	2	安全在庫配置の木ネットワークモデルと遅延差別				前回の講義・演習内容		
15	安全在庫配置(3)、演習	2	リスク共同管理、実施した講義内容の総合的な演習				前回の講義・演習内容		
期末	期末試験	[2]	実施した講義内容の理解度を確認する試験						
学習時間合計		30	実時間				25		
学修単位における自学自習時間の保証 (レポート頻度など) 課題レポート回数9回 (約2時間/回) 計18時間、各講義の演習問題に計14時間、合計32時間									